

一般社団法人 SCM共同ネット研究会 代表理事 滝沢保男  
〒105-0023 東京都港区芝浦1-13-10 第三東運ビル8F  
TEL : 03-5419-8239 FAX : 03-3455-7023 URL : http://www.scm-net.jp

一般社団法人SCM共同ネット研究会（滝沢保男理事長）は、第10期の異業種共同ネットの組織活動を開始し、11か月が経過した。

「人と人、企業と企業の架け橋に」「共同・三方良」をコンセプトに掲げ、物流をベースに、企業間及び人の関係性の構築を支援、提案を行っている。現在では業界の枠を越え異業種との連携で独自のヒューマンネットワークを構築し、61企業に加盟いただいている。

次世代共同物流事業、ICLT事業、物販サービス事業、相談サービス事業、イベント広報事業サービスの5つの事業を通じ、会員企業支援活動（ビジネスマッチング、販路拡大等）や企業間同士での共同での営業の形を形成している。

（本部事務局）

#### 〈5月の本部活動〉

・緊急事態宣言に伴い、延期

#### 〈6月の本部活動予定〉

・9日 理事会・事業戦略会議開催

### 一問一答～リーダーの羅針盤～ ゲスト：イーソーコードットコム 代表取締役 早崎幸太郎氏

第3回目は株式会社イーソーコードットコム 代表取締役 早崎幸太郎氏にお話を伺った。



早崎幸太郎氏

#### ——事業内容について

イーソーグループで物流不動産ビジネスを展開しています。物流を基軸に不動産・建築・金融・ITと、業界の垣根を越えてどのようなソリューションがお客様の役に立つかを考えています。初めてお話する方には、「倉庫と言ったらイーソーコ」とまずは説明しています。

#### ——経営理念について

グループのスローガンが「物流不動産ビジネスで人・社会・未来をつくる」です。そのために必要な人財を採用・育成しています。物流は3K業種と言われておりあまりいいイメージを持っていません。我々は新3K（カッコいい、稼げる、感動する）掲げ、育てた人財が新しい社会と未来を作っていくことを目指しています。

#### ——経営で大切にしていること

「楽しく仕事をする事」が大切だと思っています。それからお客様のことを第一に考え、借主・貸主、我々が、トリプルウィン（三方良）になることを考えています。

#### ——今後の展望は

物流不動産ビジネスで新しい業界を作っていきます。大谷会長が「ピンチはチャンス！」という言葉をよく使います。発想の転換でピンチがチャンスに変わるので、何かが起きた時に前を向く気持ちが大切かと思います。

#### ——この仕事を始めたきっかけ

もともとIT系の企業にいたのですが、人生一度しかないもので、色々なことに挑戦したく転職を考えていました。そんな時、ご縁があり会長と出会いました。

#### ——物流業界の今後について

一業種だけでやり続けるのは厳しくなっている。色々な業種を掛け合わせ、合理化していかななくては、と考えています。

#### ——コロナ後の物流業界について

5年、10年先を考えるいいチャンスだと思います。テレワークを進めるきっかけにもなりました。変化を受け入れるという姿勢というより、自らが変化しに行く姿勢が大事だし、そういう組織にしなければいけないと考えています。



※本インタビューはYoutubeのSCMチャンネルにて動画配信しております。

## 専門家に問う！

相談サービス事業部によるQ&Aコーナー。40回目はライフサポート株式会社 執行役員 小野寺涼氏にコロナ禍における保険との向き合い方について聞いた。

Q：コロナ禍における保険との向き合い方について教えてください。

A：現状、損害保険料削減コンサルが「急増」しています。昨今世間を混乱させている新型コロナウイルスですが、やはり経済への影響が大きくなってきています。運送業者の皆様もコロナの影響で繁忙期でも物流が動かない、売上が減っているなど多くのご相談をいただいております。その中で各企業様に多くのご依頼をいただいているのがこの「損害保険料削減

い、売上が減っているなど多くのご相談をいただいております。その中で各企業様に多くのご依頼をいただいているのがこの「損害保険料削減



小野寺涼執行役員

コンサル」です。

運送業、倉庫業の皆様も少なからず新型コロナによる売上減少の影響があるのではないのでしょうか？また、各企業様も利益を少しでも確保するために様々な施策を講じていると思います。その手段の一つが、損害保険の保険料削減です。新型コロナが蔓延して以来、

弊社への問い合わせを多数いただいております。

実際に保険料削減コンサルをさせていただく場合、現在加入の損害保険内容を把握させていただき、実態に合った補償内容になっているか、無駄な補償は付いていないか、保険料割引は適正に使用されているか、など補償内容

を徹底的に検証致します。弊社では30社を超える保険会社の保険に対し合理的なコンサルをさせていただき、ほとんどの企業様でコストカットができております。企業様によっては20%～50%の保険料削減が可能です。コロナ禍だからこそ、見直しが必要です。

## SCM 会員紹介(その 99) 株式会社キャリーブルーム

弊社は軽貨物運送業を営んでおり、各個人ドライバーさんへお仕事をご紹介し就業していただく中で、売上管理やシフト管理、使用する車両リースからメンテナンスまでフォローアップしています。

さて、昨今の労働環境の変化は顕著であり、運送業も例外なく影響を受けていると感じます。その姿を分析する際に見えてくるのが『分散』です。働き方改革による労働時間の制限。本業をコンパクトにすることにより生ずる収入不足。それに付随して広がる副業の容認。これらの動きは既存の会社組織のデフォルトを根幹から崩していく動きに他ならないと感じています。

その背景には、第1次経済成長期から脈々と続く資本主義の終焉。とりわけ、先の世界大戦以降の経済政策の行き詰まりが見て取れます。大量生産・大量消費の高度成長期の時代には沢山の従業員を会社が束ねて管理教育し、経営指針等で一体感を出し生産性を上げる、いわゆる製造業的なやり方が合致していたと言えます。しかしなが



ら、バブル崩壊後は企業の生産性が落ち込み、コスト削減のための外部委託による多重下請け構造が助長し、末端の運賃相場は下落しました。その後長らく続く景気低迷に加え、労働者不足など様々な問題がある最中での働き方改革。昨年からは追い打ちをかけるようにコロナウイルスという世界的パンデミックに襲われ、今まさに会社という経済主体の存在意義までを改めて考えさせられるような歴史的局面を迎えています。

そんな中で弊社のような小規模企業体にいったい何ができるのか？考え導

き出した答えがDXへの挑戦です。このような複雑な時代背景においては、あれこれ考えるより手を動かすこと。行動あるのみです。具体的には、来たる多様化社会にマッチした形で、個人ドライバー向けの自己管理アプリを開発中です。

### 株式会社キャリーブルーム

〒221-0866 神奈川県横浜市都筑区  
勝田南2-18-8中屋ビル203号  
TEL:045-620-9410  
FAX:045-620-9407  
URL : <https://carrybloom.jp/>

### 誕生月別、今月のビジネス運勢

1月生まれ	2月生まれ	3月生まれ	4月生まれ
睡眠を大切に、自分を充電させる月。	自分自身と周りとのバランスを大切にす月。	自分の軸を明確に、ストイックに前進する月。	直観を信じて、ワクワクするものに挑む月。
5月生まれ	6月生まれ	7月生まれ	8月生まれ
難しい出来事にも、楽しみつつ挑む月。	締めるところは締める。シビアさを意識する月。	プライドを脇に置き、掴むべき選択肢を掴む月。	自信を大切に、不完全でも進む月。
9月生まれ	10月生まれ	11月生まれ	12月生まれ
收拾がつかなくなる前に休養を大切にす月。	執念で粘り勝つ、諦めない気持ちを持つ月。	良い意味で自分を疑う柔軟性を持つ月。	正しく反省し、次に活かすことが出来る月。